

COUNT DOWN 開校まであと 721日

学校教育目標と校訓について

春休みが終了し、登校する生徒の表情からは進級することへの責任感と期待感が読み取れました。また、挨拶をかわす声の大きさにも意欲を感じた始業式の朝でした。

2年生、3年生の皆さん。進級おめでとう。また、新たに本校の仲間となった1年生の皆さん入学おめでとう。平成31年もあと僅かとなりましたが、新たな元号「令和」の下、本校に確かな足跡（レガシー）を築いていきましょう。

さて、平成31年度がスタートしましたが、今年度の学校教育目標を「夢の実現に向けて知徳体の調和を図り、生きる力を身に付けた生徒の育成」としました。これは、生きる力を身に付けていくことを目標に、人生を拓く「確かな学力」、思いやりのある「豊かな心」、活力にあふれる「健やかな体」を育むことを我々職員の指導の指針として設定したものです。そして、本校には長らく校訓が存在しなかったことから、本年度より設定をしました。それが「精励恪勤」（せいれいこっくん）です。この意味は、「何事も全力を尽くして励むこと」を意味します。生徒の皆さんにはぜひ、校訓を意識して学校生活を送ることを願っています。また、「七中の校訓は？」と尋ねられても即座に、堂々と胸を張り「精励恪勤です。」と応えられるようにしてもらいたいものです。

平成31年度は3名の職員（高山 雄司 教諭一旭一中、高階 良実 教諭一銚子三中、花田 佳岐 業務員一新規）が転入してこられ、1名の職員（宮穂 優 教諭）が復帰をいたしました。全職員上げて、昨年以上に精励恪勤でお子さま方の指導にあたってまいります。今年度も、よろしくお願いいたします。

（本年度もホームページにて本校を紹介しております。ぜひご覧ください。）

始業式の開催

4月8日（月）、13日間の春休みが終了し、平成31年度1学期の始業式を迎えました。進級をする生徒代表（2学年 - 遠藤 美来さん、3学年 - 石毛 望々香さん）の誓いの言葉からは、この1年にかかる学校生活への思いと進級して先輩となることへの自覚をしっかりと確認することができました。また、その後の校長式辞では「今は夢を持ちにくい時代と言われます。しかし、よく自分を見つめてみれば、自分らしさや自分がやりたいことは、誰にもあるはず。その中からまず、「小さな目標」を一つ決めましょう。それを目指していると、新しい興味ある「中くらいの目標」に出会うものです。それからまた「新しい目標」を定めて努力してみるのです。今は4月で年度の始め、どんなことでもよいのです。自分で納得でき、楽しく頑張れると思うものを探しましょう。夢は本気で目指すならば、必ず「ドリカム」と信じましょう。夢は見るものではなく実現させるものです。」の内容（一部抜粋）を生徒へ伝えました。ドリカムとは"Dreams come true（ドリームズ カム トゥルー 夢は実現する）"のことです。年度初めに夢を抱くことこそ、大切なことであると考え、生徒の皆さんに向けて話をさせてもらいました。

その後、学年・学級担任の発表と部活動顧問の紹介を行いました。これから学級や学年で多くのドラマが展開されていくこととも思います。一期一会を大切にしていきたいものです。

祝 平成31年度入学式

ようこそ 銚子七中へ 君たちの入学を心待ちにしていました！

春の日差しもうららかに、桜の花も満開の下、平成31年度入学式が挙行されました。例年と比べ、9名と新入生は少ないものの新たなデザインの制服を身にまとい、堂々と入場する姿や新入生呼名の返事からは早くも中学生としての凛々しさを感じました。向後 葵さんからは新入生を代表して、力強い「誓いの言葉」を、また、在校生からは3学年の向後 咲袖さんからは温かい歓迎の言葉を述べてもらいました。

本校も残り2年となりますが、新入生の皆さんが銚子西中学校へ行く前に、諸先生方や2、3年生の先輩と充実した学校生活を送り、たくさんの思い出づくりをしていきましょう。このひと月は分からないことや疑問に思うことが多く生じてくることでしょう。そういう時には、遠慮せず先生方や先輩にたずねてください。そして、一日でも早く学校生活に慣れ、七中生の一員としてあらゆる場面で活躍できることを願っています。



